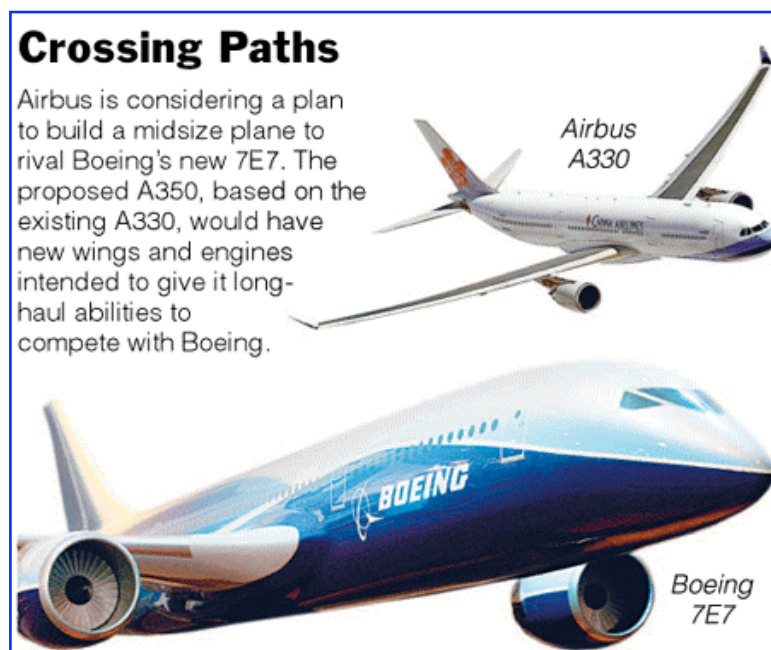


TD 勉強会 情報 144

1. 空の彼方に消えてしまうマイルッジ
2. グーグル マイクロソフト陣地 脅かす
3. センダン メタ検索には興味を示さず
4. ダイナミックパッケージング つまりダイレクト接続必要
5. 新ホテルパッケージング接続 スムースな運営を約束
6. 航空輸送の安全性 飛躍的に向上
7. センダン Eブッカーズ 4 億ドルで買収 (か)
8. その他のニュース



Airbus's Midsize Challenge to Boeing (P 15 参照)

1. Frequent-Flyer Miles Can Vanish Into the Air

空の彼方に消えてしまうマイレージ

最近、米航空会社で、FFP 旅客が長年掛けて貯めたマイレージが、没収されてしまうケースが発生している。

UA 航空では、払い戻しルールに違反した事が理由で、旅客 A のマイルが没収されてしまう、と言う事態が発生している。

話は、こうだ：

- (ア) A が、2001 年に、搭乗していない便のマイルを請求
- (イ) A が、エコノミークラスで予約した座席を、ファーストクラスとしてマイル請求
- (ウ) UA は、秘密裏に A のマイルをチェックし、(ア) と (イ) のマルプラクティスを見つけ出す。これ以上のルール違反をした場合は、マイル没収を A に警告
- (エ) A は、10 年かけて 200 万マイル貯める
- (オ) A は、2004 年に DBC(denied-boarding certificate)を、運賃支払の一部に、不適切に流用
- (カ) UA 航空は、今度も (オ) のマルプラクティスを見つけ出し、運賃差額の補填と、航空券再発行手数料の、合計 977^{ドル}を請求すると共に、A のアップグレードクーポン、ディスカウントバウチャー、フリーチケット、マイルの全てを没収した。

この様な厳格な FFP ルールの適用は、稀なケースであるが、航空会社は、FFP の積算マイレージの審査に、熱心に乗り出している。なにしろ、未償還マイルの総額は、10 兆マイル弱が存在するのだから、そのバリュウの総額は、極めて大きなもの（航空会社にとっては負債）と言う事になる。財務的に困窮している航空会社は、コスト削減策の一環として、ナント常顧客に、お礼として差し上げた筈のマイルまで、ナンダカンダの理由をつけて、没収し始めているのだ。（航空会社の未償還マイルは、一定の方式により、貸借対照表上の負債に計上されている。）

航空会社は、効果的なマイル没収を実施するために、無償航空券のマイル請求や、異なる会員番号によるマイル償還などのマルプラクティスをチェックする、特別なソフトウェアさえ導入している。つまり、米航空会社は、①マイル

を可能な限り没収し → ②負債を減少させ（コストを削減させ） → ③収支を改善させる、事を開始している。 この様なソフト駆使して、ルール違反のマイル請求や、二重会員請求の締め出しを行なっている。 二重請求とは、新規会員に配られるボーナスマイルを夫々のカードで請求、その後、二枚のカードを一枚に統合し、ボーナスマイルを二重取りする方法だ。

航空会社の FFP プログラム規約には、「積算されたマイルは、航空会社に帰属する」、「航空会社は、如何なる理由でも、積算マイルを消滅させる事ができる」、と書いてある。

上記ケースの UA 旅客 A の弁護士は、「旅客が貯めたマイルを、航空会社が勝手に没収出来る訳はない。マイルの帰属について、行政当局若しくは裁判所で、はっきりさせる」、「何処の銀行だって、銀行の規則に従わなかったからと言って、顧客の預金を没収する訳がない」と語っている。 ■



After a dispute with United Airlines over a ticket refund, Michael Sommer lost dozens of flight coupons and every mile he had collected.

nytimes.com, 11/23/2004

2. Google Muscles Into Microsoft's Turf

グーグル マイクロソフト陣地 脅かす

検索エンジンの最大手 Google が、立て続けに新しいプロダクトを開発し、Microsoft の牙城を脅かし始めている。

アナリストは、「Google の果敢な攻勢は、Windows のオペレーティングシステムを通じて培ってきたユーザーエクスペリエンスの、Microsoft 支配までも揺るがす事になるかも知れない。 Microsoft にとって、Google は、侮り難い競争相手となるだろう」と語っている。



Google headquarters is in Mountain View, Calif.

若し成功すれば、Google は、コンピューティングを変えてしまうかも知れない。PCに搭載された Microsoft の強固な情報に依存することなく、オペレーティングシステムに関係なく、如何なるデバイスからも、何処の場所からも、アクセスできる、無料の Web ベースの e-メールと検索機能がより使われるようになるかも知れない。

Caris & Co.のアナリスト David Garrity は、「現在我々が知っているデスクトップコンピュータが存在しなくなるリスクを、Microsoft は抱えている」、「問題は、コンピュータ購入者が、Microsoft のオペレーティングシステムさえも、最早必要としなくなる日が来るかどうかだ」と語っている。

Google と Microsoft の両社は、既に Web 検索、無料 e-メールサービス、個人のコンピュータのより良い検索で競っている。この事は、Microsoft が、シリアスに Google を捉えている事を示している。「さもないと、Microsoft は大変な事になる」と、Jupiter Research の Niki Scevak が言っている。

Google は、「情報をオーガナイズし、何処からもアクセス出来る様にすることが、会社の目標であって、Microsoft のユビキタスなソフトウェアを追い抜く事など考えていない」、と言っている。「Microsoft の支配的な Internet Explorer と競争するようなブラウザの開発は行なわない」、と言っている。

しかし、その一方で、Google は、今週、Microsoft の Redmond キャンパス近くの Kirkland に、事務所を開設すると発表した。Google は、Microsoft の社員を引き抜くのかも知れない。勿論 Google はこれを否定し、「Kirkland の事務所開設は、Seattle 地区の Google で働きたい人達を採用するため」と言っている。 ■

FT.com, 12/10/2004

3. Cendant Cool On Metasearch

センダン メタ検索には興味を示さず

世界最大の旅行グループ Cendant は、オンライン旅行販売の次の革新的なステップ言われている、そしてインターネット大手の Yahoo と AOL が採用した、メタ検索エンジンに付いて、ネガティブなコメントを語っている。



Cendant の旅行事業部門の CEO、Sam Katz は、「オンライン旅行社やホテルや航

空会社の Web サイトを検索するメタ検索エンジンは、ロイヤルティーの無い価格志向の顧客を対象とした、低価格比較のみを提供する、ネガティブな要素を多く持ったエンジンである」と語っている。彼の発言要旨は次の通りである。

- ① Cendant は、許可したメタ検索エンジン以外には、自分のサイトをスクレーピングさせない。
- ② 許可を得ないでスクレーピングする事は、知的所有権の侵害に当たる。
- ③ 「旅」の販売は、価格のみでは決して無い。顧客に（価格以外の）バリューを提供し、ブランドロイヤルティーを植え付ける事が大切。
- ④ メタ検索の、価格の完全透明化は、ブランド毀損を促進する。

Yahoo は、今夏、イスラエルの、メタ検索エンジン FareChase を買収、AOL は、元 Travelocity と Expedia と Orbitz の幹部達が興した Kayak Software に、小額投資を行なっている。

どうやら、オンライン旅行社と、メタ検索エンジンの相性は、余り良くない様だ。Travelocity は、最近、Kayak からインベントリーを引き上げ、同社のコンテンツの閲覧（スクレーピング）を禁止した。 ■

TDR, 11/29/2004

4. True Dynamic Packaging Calls For Innovation

- And Inventory Control

ダイナミックパッケージング つまりダイレクト接続必要

パッケージ販売が増加している。しかし事前にパックされたツアーは、顧客の嗜好を取り入れること出来ず、柔軟性に欠けている大きな欠点を有している。そこで登場して来るのがダイナミックパッケージングと言う事になるが、この新しいテクノロジーは、まだ完成の域には達していないようだ。

パッケージング テクノロジー プロバイダーの Accovia の CEO, Claude Guay は、「完全に、個人の好みに沿って、パッケージツアーを仕立てる事が出来る、ダイナミックパッケージング テクノロジーは未だ存在しない」と語っている。

それでは、何が完全なダイナミックパッケージングなのだろうか？ Travel Tech

Consultant の社長の Norman Rose は、「種種雑多の旅行素材を、多くのビジネスルールを持った多くの価格で、組み合わせることが出来る、完全に同期が取れたインベントリー環境を作り出すシステム」言っている。従って「各旅行素材の価格は、顧客の、自分自身のパッケージ造成時点の価格に同期が取れている。顧客が、時間を変えて、同一パッケージを組み立てたとしても、価格は以前の価格とは同一とはならない。何故ならば、各旅行素材の価格は、真のダイナミックな環境にあるのだから」と語っている。

パッケージ料金は、旅行素材の価格が変化すれば、当然変更となる。素材に適用されているビジネスルールがパッケージ料金に影響を及ぼす事になるが、パッケージ全体をカバーするルールは存在していない。若し、パッケージ組み立ての全体のプロセスに適用する事が出来るビジネスロジックが存在すれば、パッケージ料金は、単に、組み合わせられた旅行素材の価格の合計（注）ではなくて、①マーチャントマーケットルール、②オキュパンシーの変化、③イールド管理戦略、④顧客のバリュー等に基づき、変化するに違いない。このような柔軟性を持ったシステムの出現が待望されている。

（注）旅行素材の価格を単純に合計して、パッケージ料金とするのを、ダイナミックプライシングと呼んでいる。

つまり、サプライヤー、GDS、ローカル インベントリーにダイレクトに接続する、柔軟性に富んだパッケージングソリューションが必要となって来るのだ。前出の Rose は、「ダイレクトコネクションの改善は、パッケージャーのシステムとサプライヤーのシステムとの統合に有る」と言っている。「双方のシステムを統合する事によって、現在パッケージャーなどの仲介業者にとられてしまっているインベントリーコントロール権を、サプライヤー側に取り戻す事が可能になる」と言っている。

サプライヤーとパッケージャーの関係以外に、フロントエンドの改善もしなければならぬ。パッケージャーは、旅行の販売時点に於ける、顧客の特性や嗜好の収集を行っていない。パッケージャーは、顧客の特性や嗜好やニーズに基づいて、旅行商品のオファーをするべきである。Amazon が、書籍のリコメンデーションを行っているように。

Travel Distribution Report (TDR)は、現在利用可能なパッケージング・ソリューションとして、以下の三つを挙げている。

- ① Expedia の WWTE (World Wide Travel Exchange = サプライヤー向けのプライベートレーベル予約エンジンで、ダイナミックパッケージングソリューションを含む。)
- ② Neat Group のマーチャントモデル (Cendant < Neat の親会社 > のコンテンツ販売)
- ③ Datalex と Accovia のダイナミックパッケージングソリューション

①の完全アウトソーシング型から、③のソリューション購入型にかけて、手間が余計に掛かる事になるが、それだけマージンの獲得のチャンスが増加する。



TDR, 11/29/2004

5. New Hotel-Packaging Connections Yield Smooth Operators 新ホテルパッケージング接続 スムースな運営を約束

旅行業界、特にバケーションパッケージに於いて、使い勝手の良さとコスト削減の追及の為に、ダイレクトコネクションが奨励されている。

Pegasus Solutions と Accovia のソリューションが、トータルな旅行の作成の為に、ホテルインベントリーとオペレータ間の強固なダイレクトコネクションを提供している。両社は、異なったアプローチを展開しているけれども、パッケージングでは、サプライヤーとの接続性がコスト削減と利益追求の鍵となる、と異口同音に述べている。

以下に、両社のプロダクトについて記す。

Pegasus Reaches for “Final Frontier”

— Bringing Tour Operators Up To Tech Speed

今年初めにリリースされた Pegasus Solutions の PegsTour は、ホールセール旅行会社とツアーオペレータの、ホテル予約自動化のためのダイレクトコネクションだ。このツールは、オペレータ達と、複数のホテル中央予約システムとをダイレクトに接続し、今までの電話や Fax などの、煩わしい手間を無くしている。そして、ホテルに、インベントリー・コントロール権を放棄させることなく、オペレータ達に、彼等のレートとアロケーションへの電子的なアクセスを提供する。

ホテルは、オペレータへアロケーションした客室の実予約状況をリアルタイムに把握し、状況如何によっては、アロケーションやレートをいじる事が可能となっている。実予約とアロケーションの両面の問題に対応している。

ツアーオペレータは、迅速に、正確なアロケーションにアクセスできる為、顧客に対するサービスの向上と、ネームインなどの人手間に起こりがちな、エラーの防止が可能になる。

With Accovia's New PMS Tool,

The Packaging Hand Knows What The Hotel Hand Is Doing

Open Travel Allianceの主唱者であるパッケージングテクノロジープロバイダーのAccoviaは、旅行業界では、迅速で容易なシステムインテグレーションの重要性が高いと考えている。同社のProperty Management System (PMS) Integratorは、ホテルのPMSとパッケージングシステムの同期（シンクロ）を取る事が出来る。そして、このツールは、パッケージャーの、ホテルPMSとの実予約情報のやり取りと、リアルタイムなアベイラビリティ確認を可能にする。PegsTourと同様、パッケージャーとホテル間の契約に基づくプラクティスを、PMS Integratorがシステム支援を行なっている。

PegsTourとの違いは、オペレータとの関係だ。PegsTourの場合は、ホテルコンテンツに、多くのソースからアクセスを容認しているのに対し、PMS Integratorの場合は、クローズドなインテグレーション、即ち、ホテルとオペレータの関係がタイトでなければならない。

テクノロジーの面では、PMS Integratorは、XMLテクノロジーをベースとしたWebサービスを使用することによって、ホテルのPMSアプリケーションを、Accovia Selling System PlatformとLogitours Classicに統合している。ツールは、Accoviaの、仕入れ、流通、ホテル旅行素材管理の為のTravel Package Management Solution上で作られている。

Accoviaは、Open Travel Allianceのスペックをベースにした、XMLテクノロジーを採用するパッケージャーは、市場に対する大きな柔軟性とスピードを享受できる事になる、と言っている。 ■

（この話は、まさに航空会社と旅行社の座席アロットメント<仕込み>の話に良く似ている。このようなダイレクトコネクションが出来れば、予約部門の

人的生産性の飛躍的向上が期待される他、予約精度の大きな向上に繋がる事、必定と思われる。)

nytimes.com, 11/30/2004

6. Fear of Flying? Think Again. It's Gotten Safer 航空輸送の安全性 飛躍的に向上

米国の定期航空輸送の安全性が向上している。2002年には、死亡事故ゼロを記録、昨年の2003年には、3,260万人中1人が死亡したに止まっている。そして、最近では。譬え航空機が墜落しても、残骸から脱出して生き延びる確率が、大幅に拡大している。航空会社24社の集まりであるAir Transport Associationのスポークスマンは、「この2年間に、大きな航空機事故は起きていない」と言っている。ボーイングが発表した数値によると、世界の商業航空機の事故は、過去5年間で、百万出発当たり1.19回から、0.8回に減少している。

米国で発生した最後の航空機事故は、2003年1月の、貨物の搭載バランス不一致の原因によるAir MidwestのBeech 1900の墜落で、旅客19人とクルー2人の全員が死亡している。象徴的な事故は、5年前の、American航空MD-80のクラッシュのケースで、145人の乗員乗客の内、134人が生存している。



航空機の事故の場合は、“助からない”と言うのが通説となっているが、それは間違いであるようだ。1983年～2000年までの間に、米国定期航空便の568の事故を調査した結果、95%の乗客が助かっている事が判明している。

生存率の向上には、乗務員の、効率的な乗客避難誘導訓練が、大きな役割を果たしている。放心状態になってしまっている乗客を、現実から目を背けてしまっている乗客を、座席から離し、迅速にスライディングシューターに誘導する為の、(優しい)鬼軍曹的な行動が、乗務員には教えられているのだ。

Passengers evacuated an Iberia flight at Kennedy Airport in 2002.

墜落事故からの脱出よりも、タービュランスによる怪我の方が、より多く記録

されている。 FAA データによると、米国で発生した、気流の変化による怪我は、年間平均で 58 インジャリーが発生している。 そして、1981 年～ 1997 年の間に、タービュランスで 3 人が命を落としている。 内 2 名が、シートベルト着用サインを見過ごしていた。

安全性の向上は、勿論航空機の改良によるところが大である。 乗客の死亡と怪我の主要な原因と言われている、“火災と煙”に付いては、1980 年代の後半に作られた安全規則により、対策がとられている。 ①不可燃性の座席クッションへの換装、②避難誘導灯の床面設置、③ギャレーでの消火器の設置、④トイレでの煙探知器の設置が、義務付けられている。 墜落の四大原因と言われている、① フライトコントロールの失敗、（ controlled flight into terrain=CFIT ）② ウインドシアー、③ アイシング、④ 空中衝突に付いては、ハイテクの導入により、自動感知装置がつけられ、事前にパイロットに警告を発するシステムが出来上がっている。 そして業界は、⑤ 燃料タンク内の可燃性蒸気の問題に取り組みつつある。

そして、9-11 後のテロの対策としては、 厳重な飛行場のセキュリティーチェックに加えて、⑥ 機内の監視 TV の設置と、⑦ 強化型コックピットドアへの換装が実施されている。 ■

FT.com, 12/2/2004

7. Cendant Poised To Unveil \$400m Plan To Buy Ebookers

センダン Eブッカーズ 4億ドルで買収（か）

世界最大の旅行グループ Cendant が、欧州のオンライン旅行社 Ebookers（英）を、およそ 4 億ドルで買収する、と今にも発表する模様である。 Cendant は、Ramada ホテルフランチャイズと Avis レンタカーチェーン等の旅行関連子会社を多く所有し、最近では、Orbitz を 12 億ドル（1,320 億円）で買収している。 旅行関連会社の買収資金を手当てする為に、Cendant の非旅行関連会社、例えばトラック管理会社や米国第 2 位の税サービス会社 Jackson Hewitt などの、傘下の会社のスピンオフを計画している。 Cendant は、欧州最大のオンライン旅行社の一社である Ebookers の買収で、これまで手を付けていなかった、米国以外のオンライ

ン旅行販売市場への展開を開始する。 Ebookers は、9月に終了した四半期決算で、▲192万ポンド（3億8,400万円）の欠損を計上している。 収益は2,010万ドル（40億円）。

Cendant の競争敵の Expedia や Hotels.com を所有する IAC は、Martha Lane Fox と Brent Hoberman が設立した Lastminutes.com（英）の買収にビッドしている。

Cendant は、オンライン旅行販売事業の他に、宿泊事業についても欧州展開を計画している。 ロシアと旧ソ連邦諸国に、中級ホテルを建設し、そこから5年間で\$195m（210億円）の利益計上を計画している。 ■

8. その他のニュース

● Many Women Say Airport Pat-Down Are a Humiliation

チェチェンの女性二人が、ロシアの航空機に、ノンメタル爆弾を持ち込んだテロ（90人が空中爆死）後の対策として、空港セキュリティーの一層の強化が実施されている。米運輸保安局（TSA）が、9月中旬以降、米国内450の商業空港の、手荷物検査官によるパットダウン（ボディチェック）を強化した。これに対して、女性搭乗客より、大きな苦情が持ち上がっている。衣服まで脱がされ、全身を触られ、それも他の搭乗客の前で実施され、えらい恥をかかされたと、彼女達は、怒り心頭に達している。2次チェックに回された婦人搭乗者は、女性検査官によるチェックと、隔離されたスペースでの検査実施を要求できる他、体のセンシティブな場所は、手の甲を使用してチェックをしなければならない規則となっている。セキュリティー確保の前には、彼女達の苦情もなかなか聞いてもらえないのが現実だ。なかには、このチェックを嫌がって、航空機による旅行を回避する動きまで出始めている。(nytimes.com, 11/23/2004)



A Transportation Security Administration screener patting down a traveler at O'Hare Airport in Chicago.

● Ferries fight sinking feeling in wake of duty-free loss

バルティック海に位置する Aland 島の Mariehamn 港は、スウェーデンとフィンランドとエストニア間の巨大なカーフェリー船で賑わう港だ。スウェーデン語を話す、フィンランドに属するこの小さな島は、欧州連合の税法が適用されない。だから、北欧のフェリー会社が、免税品の販売の為に、わざわざこの港に寄航すると言う訳だ。免税品の利幅は 40 ~ 50 % に上る。

1999 年以降、欧州連合内の旅行には、免税品販売が適用出来なくなっている。このために、フェリー業界は、収支を大幅に悪化させている。免税品販売の消滅以外にも、フェリーを苦しめている出来事が目白押しだ。

- ① 欧州 LCC の低運賃攻勢によるフェリー旅客の転移
- ② 英仏トンネルの営業開始
- ③ デンマーク＝スウェーデン間の Oresund 橋とトンネル建設

フェリー各社は、以下の対策をとって収支改善に努力している。

- ① 北欧最大のフェリー会社の P&O は、9 月に、フェリー4 路線の運休と、▲1,200 人のレイオフを実施している。
- ② ノルウェーのオペレータ Color Line は、4 億^{ドル}を投資して、600 席を擁するキャバレー劇場と、インドアのショッピングモールと、多くのレストランを備えた豪華フェリー Color Fantasy を建造し、ミニクルーズ旅行と銘打って、オスロ（ノ）からキール（独）の 19 時間のフェリーを販売している。
- ③ 英仏海峡フェリーの Hoverspeed 快速フェリーは、波が強くなりコストが余計に掛かる、11 月～2 月の間の営業を中止する。
- ④ ヘルシンキ（フィン）とタリン（エストニア）間で運航している、バルティック海最大のフェリー会社 Silja Line は、船を、より小型のスピードフェリー一船に交換する。（この 5 月にエストニアが EU に加盟、Silja の免税品販売が消滅している。 Hoverspeed と Silja Line は、バミューダに本社を持つ Sea Containers 社が所有するフェリー会社。）
- ⑤ 多くのオペレータが、フェリー客へのサービスを改善する一方で、需要が年率+ 8 %程度増加している貨物への、事業のシフトを徐々に進めている。
(FT.com, 11/24/2004)

● Claims Over Taser's Safety Are Challenged

Taser International の電子銃の安全性が見直されている。 T 社の電子銃（M26）は、21 フィート以内の不審人物を、殺さずに電子的ショックによる激痛を与え、動けなくさせるもので、既に全米の 5,500 の警察署が M26 を使用している。 大韓航空は、米韓間の太平洋路線で、エアーマーシャルに、M26 を携行させる事を計画している。

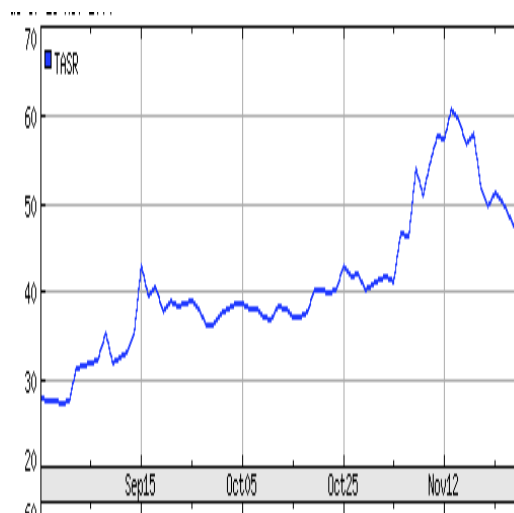
この電子銃の安全性が確認されていない。 2001 年から、既に 70 人が、M26 の電子的ショックが原因で死亡したと推定されている。 ショック死の死因の多くは、心臓麻痺と呼吸困難によるものだ。 国防省（空軍）の研究所は、先週、「Taser は、人体に危害を与える可能性があり、安全性を確認する為には、より多くのデータが必要である。 発生の確率は低いものの、予期せぬ事態<心臓麻痺や呼吸障害など>を発生する引き金になり得る」と言うコメントを発表している。



A Taser International employee tests an X26 (M26 後継銃) weapon, which fires a smaller charge than earlier models. Some critics say the company's weapons have led to deaths and can constitute mistreatment of suspects.

人体に物理的な危害を与える可能性に加え、Amnesty International は、「警察官の電子銃乱用の怖れがあり、使用されるケースによっては、拷問や虐待と変わらなくなる」、と述べている。そして、安全性が確認されるまでの間、M29 の使用を禁止する措置を取るべきだと主張している。

安全性の最終確認が取れる前に、Taser は、「電子銃の安全性が政府により確認された」と 10 月 18 日に発表してしまった。それを好感した T 社の株価は、37.47 ドル（10 月 15 日）から、一挙に 60.85 ドル（11 月 15 日）まで上昇した。そして、政府の安全性に関するリザーベーション付けられた直後の、11 月 24 日には、今度は 50.51 ドルに急落している。株価急落前に、T 社の幹部達は、彼等の持株の半分近く（総株式の 5%）を、\$68m（75 億円）で売却している。(nytimes.com, 11/24/2004)



● Chinese airport challenge to Hong Kong

中国珠江（Pearl river）デルタ地域の 3 空港（広東、深川、珠海、）が、香港空港への対抗の為に、資本提携を含む提携関係に入る事を検討している。香港空港と、深川及び珠海空港間の、“同一ハブ空港圏設立協議”失敗の後を受けて、広東、深川、珠海、三空港間の提携が検討されている。香港は、2006 年の民営化以前の深川と珠海両空港への資本参加を計画し、珠江デルタ地域の 5 空港間の競争を、少しでも和らげる事を計画したが、結局、深川と珠海両空港は、香港を袖にして、広東空港と手を結ぶ事を選択した訳だ。中国輸出貨物の 1/3 を生産する珠江（Pearl river）デルタ地域の、航空貨客を独占して来た香港が、中国本土の安い空港に脅かされている。(FT.com, 11/26/2004)

● US Airways ‘Deal Requires Bankruptcy Exit by June 30

US 航空が、GE Capital Aviation Services（GCAS）と、\$140m（154 億円）に上る、新たな航空機リース契約締結の為に、その他の条件と併せて、Chapter 11

離脱を、来年の6月30日までに完了しなければならなくなって来ている。

USが、新たにGCASと締結したリース契約に付けられた条件は、次の通りである。

- ① ボーイング（737-300×20機）とエアバス（A319×5機）合計25機を、GCASに返還する。
- ② その見返りに、GCASは、70席～90席のリジョナルジェット31機をリースする。
- ③ USは、C-11離脱後に、GCASあての15年のコンバーチブルボンド（\$135m～\$216m）を発行する。その発行期限は、6月30日までとする。（つまり、C-11離脱が6月30日に実施されなければならない。）
- ④ USは、この契約の破産裁判所の承認を12月17日までに取得する。
- ⑤ USは、1月14日までに、▲12億ドル（1,320億円）のコストカットを実現させなければならない。

USは、パイロット組合とは▲18%のカットで合意が出来ているものの、その他の組合とは、給与カットの合意が出来ていない。客室乗務員の組合は、度重なる給与カットを不満として、ストを構える動きを見せている。USの労務費削減の実現は、楽観視が許されない。USが破産裁判所より得ている暫定給与▲21%カットは、1月初旬に失効する。USの、後7ヶ月間でのC-11離脱は、一筋縄では行かない。(nytimes.com, 11/27/204)

（米 Railway Labor Act は、航空会社の従業員のストライキを禁止している。然しながら、ストの禁止は、労使間に労働協約が存在する場合に限り有効である、と言う見方が存在する様だ。従って、問題となるのは、Chapter 11の第1113条c項に基づき、会社が一方的に協約を破棄した場合、果たして組合がストを打てるかどうかである。何れにしても、スト権確立は、乗客のUS使用回避に繋がり、USに、挽回できない程の収支上の影響を与えてしまう事になるだろう。即ち、会社清算< Chapter 7 >となってしまうのだろう。）

● Expedia Courts Unmanaged Business Travelers

Expedia Corporate Travel (ECT) が、中小企業向けの Expedia Business Advantage をリリースした。出張規程が存在しない中小企業の、非管理ビジネス旅客に対して、大企業がエンジョイしているものと同等の特典を提供する。会員参加費無しに、インベントリー、レート、ヘルプデスクへのアクセスを可能にしている。(TDR, 11/29/2004)

- **The Proof Is In The Pricing For Aer Lingus**

LCCとの競争強化のために、Aer Lingusは、土曜日ステイ、片道ペナルティーを排除するなどの、運賃構造の単純化を実施して、オンライン旅客の獲得増加を目指している。テクノロジープロバイダーのDatalexの流通と航空運賃プラットフォームを使用している自社サイトwww.aerlingus.com販売が、3%から60%に急上昇している。このDatalexのシステムは、ATPCOの毎日データを使用している。(TDR, 11/29/2004)

- **HONG KONG DISNEYLAND**

香港ディズニーランドが、来年の9月12日に愈々オープンする。オープンは、中国の伝統的な風水の占いにより決定された。1/3の地元客、1/3の中国本土客、1/3の近隣東南アジア客による入り込みが期待されている。(Travel Weekly, 11/29/2004)

- **Internet Access, Delivered From Above**

TowerStream (NYC)が、WiMaxとして知られている、マイクロウェーブ波によるワイアレスのブロードバンド・インターネット接続サービスを開始している。WiFiがアンテナから45メートル圏内をカバーするのに対して、WiMaxは、摩天楼などの高い場所にアンテナを取り付ける事によって、凡そ50km圏内(実用的にはその半分)の広域をカバーすることが出来る。料金は月間500ドルで1.54メガビット/秒の接続を提供する。アンテナが500ドルもするため、一般家庭向きではないが、VerizonやSBCの既設データラインのバックアップとして使用する法人が増えている。現在5都市で700の法人が、このWiMaxを



採用している。(nytimes.com, 11/29/2004)

Jeff Thompson, the chief operating officer of TowerStream, next to a wireless Internet antenna that his company has installed on the Empire State Building.

● **Valuair partners Wotif.com to provide online hotel deals**

シンガポールの LCC, Valuair が、ホテル間際オンライン販売の Wotif.com と提携する。 Wotif.com は、Valuair に、ホテルチェックイン前 14 日以降の最大▲70%引きの間際販売を提供する。 Wotif.com は、世界 32 カ国の 6,000 ホテル、モーテル、アパートメントをオンライン販売している。(channelnewsasia.com, 11/29/2004)

ValuAir は、12 月 1 日より、JKT、BKK、HKG、に次いで、Perth に週 6 便 (A320) を開始する。(FT.com, 11/30/2004)

● **ATPCO Licenses fare-rule from Fare Compare**

航空運賃のタリフエージェント ATPCO は、旅行検索の新興企業 Fare Compare から、テクノロジーのライセンス提供を受け、法人用運賃割引の為の、運賃規則ソリューション自動化を実施する。 ATPCO は、Category 25 を航空会社に提供しているが、法人割引運賃は、取り扱う事が出来なかった。(DTW, 11/29/2004)

● **Singapore's PSA buys key stake in HK port operator**

シンガポールの港湾オペレータ PSA が、世界最大コンテナ貨物取扱港、香港の、Asia Container Terminalの株式を、Sun Hung Kai Propertiesより購入する。 香港最大の不動産開発業者の Sun Hung Kai Properties は、Hongkong Landが所有していた ACT 株 28.5%の買収後、2 週間以内で、前から所有していた株式 28.5%と合わせて、合計 57%の ACT 全株を PSA に売却する事になる。 買収価格は公表されていない。 PSA は、これとは別に、米国の CSX が所有する ACT 株 17%の買収にも手を上げている。 この買収は、香港財閥の Hutchison Whampoa と争われており、最終的な買収価格は、10 億ドルになると見られている。(FT.com, 11/30/2004)

● **Airbus's Midsize Challenge to Boeing**

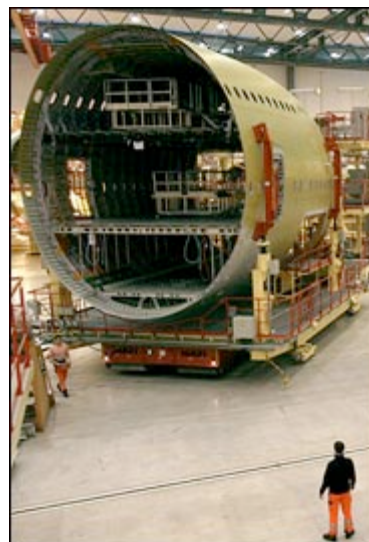


エアバスの大型機 (A380) と、ボーイングの中型機 (B7E7) の、大型か中型かの“黒か白かの戦い”の様相が、少し変わって来ているようだ。 エアバスが、B7E7 (200 ~ 300 席) の対抗機として、A350 の開発に着手するようだ。 現行の A330 をベースにして 7,500 ~ 8,600 海哩以上のレンジを飛行できる機材 A350 に改修する計画で、翼とエンジンが新型に換装される。

B7E7（ドリームライナー）は、7ヶ月間で、確定発注 52 機を保有している（大部分は ANA 機）。

A model of the Boeing 7E7 Dreamliner is displayed at the fifth China International Aviation and Aerospace Exhibition in a southern city, Zhuhai.

A380（555 人乗りの巨人機）は 129 機のオーダーを保有しているが、今年の発注は、ゼロ機となっている。TG 航空が 6 機の A380 の発注寸前までに来ているが、タイ首相の Thaksin Shinawatra は、欧州連合のタイからの鶏肉、エビ、その他の輸入規制の撤廃を求めており、これとの関連で発注を遅らせている。バージン航空は、6 機の A380 を 2006 年から 2008 年導入に延期している。バージンは、その理由を LAX 空港の滑走路の補修工事が間に合わない、からとしているが、空港当局はこれを否定している。中国本土航空会社（多分中国国際航空）からの発注が、来年初頭に期待されている。(nytimes.com, 11/30/2004)



An assembly line at an Airbus plant near Hamburg, Germany, for the Airbus A380, a long-range double-deck aircraft with up to 555 seats that will be the Airbus flagship. The rival companies are headed into a new area of direct competition.

Bacteria Enlisted

● NWA ends retail relationship with Priceline, Lowestfare.com

NW 航空は、Priceline.com および Lowestfare.com から小売インベントリーを引き上げる。流通条件のディスピュートが原因。NW は、2002 年 5 月から、Priceline のオペーク Name Your Own Price から脱退している。NW は、NW 割引運賃販売に掛かる、Priceline の高い流通コスト、特に GDS コストについて、かねがね不満を有していた。(TDW, 11/30/2004)

● Pricing Pressure At Its Peak

eCLIPSE Adviser によるベンチマーキングサービス Business Travel Monitor の最近のデータによると、燃油の高騰があるにも拘わらず、米国内線運賃は低下し、1999 年以来最低の水準となっている。このデータによると、2004 年の第 3 四半期の平均運賃は 217 ドルで、前年同期を ▲10 % 低下。標準的なビジネス

運賃は、402 ㉔で▲4%低下している。割引運賃は 83.14 ㉔で▲14%、ファーストクラス運賃は、757 ㉔で、▲2%の低下となっている。(Travel Wire, 11/30/2004)

● IAC Sites Enter Phase 2 Of Direct Connectivity

IACが保有する Expedia と Hotels.com のダイレクトコネクションが、フェーズ2に進行する。現在、予約データのホテル自動転送を行なっているものを、フェーズ2では、ホテルが Expedia と Hotels.com に提供したインベントリーの、ホテルのリアルタイム管理を可能にする。(Travel Wire, 11/30/2004)

● United's pension Trustee Seeks Millions in Payments From Airline

UA 航空の 3 組合（客室乗務員、整備、その他の地上）を代表する受託者（trustee）は、今年7月以降の、UAの3基金（注）への会社拠出金の滞納取立で、\$260m（290億円）～\$994m（1,100億円）の支払い命令を、イリノイの破産裁判所に請求した。この申請（motion）では、受託者の Independent Fiduciary Services は、UAの拠出滞納を、通常基金管理費と定義して、債権獲得順位を、一般の債権者より上位になる様に工夫している。（注）パイロットの年金基金に対しては、基金の滞納は発生していない。

仮に基金解散となれば、政府に 64 億㉔（7,000 億円）の救済を仰がざるを得なくなるため、裁判所の判断が注目されている。(nytimes.com, 12/1/2004)

UAL Corp の 10 月決算は、▲\$114m（125 億円）の赤字を計上し、繋ぎ融資（DIP）の条件をクリアする事が出来なかった。幸いにも、第4四半期決算の各月では、DIPの条件遵守を棚上げ出来る事になっている、とUAは言っている。11月26日に、債権者団の一部から出た、14機の航空機の引き上げ要求は、破産裁判所命令により、一時差し止められている。UAは1月中旬までに、組合の合意が得られない場合は、Chapter 11 第 1113c による、労働協約の一方的破棄を行い、労務費のカットを実行すると言っている。10月末時点のUAのキャッシュバランスは 23 億㉔（2,500 億円）となっている。(DTW, 11/30/2004)

● Korean Air Resumes Services to Taiwan

大韓航空が、台湾路線を復活する。SEL=TPE（B737-800）週6便で、1992年の韓台外交関係断絶以来12年ぶりの復便。(asiatraveltips.com, 12/1/2004)

● China tries to limit Aviation Oil scandal

中国の、航空燃料供給のメインの会社 China Aviation Oil Holding（北京）のシン

ガポール子会社 China Aviation Oil (CAO) が、12月2日木曜日、CEOのChen Jiulinの燃油のデリバティブ取引失敗で、▲\$550m (600億円)の欠損を計上したと発表した。同社は、発表と同時に、裁判所に会社更生法を申請した。CAOに既に小額の投資を行っている政府投資機関の Temasek Holdings が、救済に乗り出す可能性がある。Temasekの介入は、1995年に発生した12億ドルに上る通貨投機取引の詐欺事件以来の、シンガポール市場最大の財務スキャンダル拡大阻止に貢献すると見られている。CAOH北京は、債権者と株主の救済措置を講じる為に、Deloitte Toucheを財務アドバイザーに指名、時価総額を上回る損失計上にも拘らず、燃料の調達継続の実現に努力している。シンガポール証券取引所は、コンサルタントのPwCを雇い、CAOのデリバティブ取引と、内部の財務処理の調査を依頼している。CAOは、10月末に、15%の株式を機関投資家に売却している。CAOは、燃油の高騰によるデリバティブ取引の利益をあてにして、欠損を埋め合わせようとした模様で、10月に発生していた欠損の発表を遅らせた疑いが持たれている。シンガポールの証券取引所には、同証取の積極的な中国会社の上場誘致政策により、現在68社の中国上場社が存在するが、CAOは、その中でもトップ企業に数えられていた。中国株への懸念が広がっている。(FT.com, 12/2/2004)

● UPS to pay \$100m for Sinotrans unit China

世界最大のパッケージデリバリーサービス会社 United Parcel Service が、中国貨物フォワーダの Sinotrans International Express の、中国国内オペレーションを1億ドルで買収した。中国国内200都市に、茶色で有名なトラックを、UPSの制服を着た運転手が走り巡る事になる。UPSはこの買収により、将来は世界最大の市場になると見られている中国市場で、ライバル社の FedEx Corp, DHL Express を追撃する。

UPSは貨物需要の激増で、貨物便週6便を、18便に3倍増便した、とUPSが言っている。(FT.com, 12/2/2004)

● Southeast Airlines ceases operation

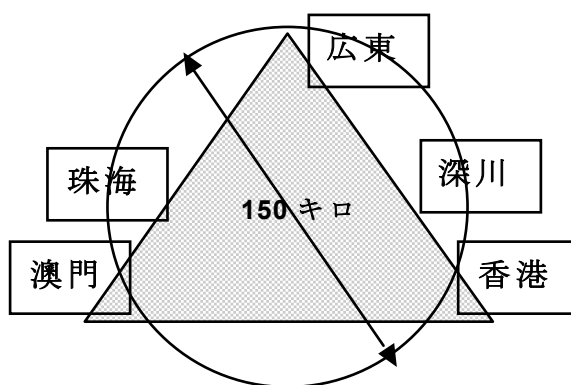
フロリダの Southeast Airlines が11月30日運航を停止した。Southeastは、同社のWebサイトで、燃油の高騰と低イールドの為に、運航停止のやむなきに至ったと述べている。Southeastは、Allentown(Pa), Newburgh(NY), Columbus(Ohio), Gary(Ind), Fort Lauderdale(Orlando), St. Petersburg(Fla)を運航していたLCC。AirTranが50ドルで、USA3000が59ドルで振替輸送をオファーしている。(DTW, 12/2/2004)

- **Song flies New York-Nassau route with entertaining options**

DL 航空の低コスト事業部門の Song が、12 月 1 日から、同社の初の国際線、JFK=Nassau (Bahamas) 毎日 1 便を開設する。この路線開設は、jetBlue 路線開設の 1 ヶ月後の開設。Song は、この路線で、オンディマンド映画 10 本、1,600 ソング (歌) 以上の中から、MP3 による 32 曲のダウンロード、ビデオゲーム 10 本の機内エンタメシステムを導入する。(DTW, 12/2/2004)

編集後記

中国輸出の三分の一を生産する、中国珠江（ Pearl River ）デルタ地域に五空港が犇きあっている。 香港、澳門、深川、珠海、広東の五空港だ。 直径およそ 150 キロ程度の地域に、ちょうど、珠江デルタを取り囲むように五つの空港が点在している。



僅 150 キロ圏内に五空港が存在する事自体が、大きな驚きであるが、それよりも、もっと驚いた事は、空港間で、アライアンスが始まっていると言う話である。 8月にオープンしたばかりの、8千万人の旅客と 250 万トンの貨物のハンドリングが可能な広東空港と、深川（川は土へんが正しい）及び珠海の三空港が、資本提携の協議を進めている。 香港空港への対抗の為だと言う。 珠江デルタ地域の空港キャッチメントエリアの陣取り合戦が始まっているのだ。

（空港間のアライアンスと言うと、何やら耳新しく聞こえて来る。 しかし、中国国営の三空港が、2006年に民営化されて、これらの空港を所有する空港持株会社が、一社設立される想定すると、そんなに驚く話でもないのかも知れない。 英国では、一確か一七空港を所有する BAA 社が存在する。）

香港の空港は、年間 2,680 万人（2003年）の旅客と、250 万トン（2004年推定）の航空貨物を取り扱う、世界最大の空港の一つで、長い間、中国貨客のゲートウエーの役割を担って来た。 その香港のポジションが、中国の安い空港施設に脅かされ始めている。

ナンセ広東空港は、世界一の処理能力を有しながら、その建設費は、タッタの24億ドル（2,640億円）なのだから、コスト競争力では何処の空港にも絶対負けない。

最近、香港に関するニュースが多く登場している。今週号の、この①＜珠江デルタ地域に於ける、香港国際空港を含む、五空港間の競争＞の他に、②＜シンガポールのPSAの、香港港湾オペレータ買収＞、③＜香港ディズニーランドの、来年9月12日開場＞、139号(10月29日)の④＜キャセイ航空、中国国際航空に9.9%のエクイティーファイナンス実施＞、などのニュースが飛び交っている。

香港の「空」と「地」と「海」のダイナミズムが、大きく変わりつつ有るようだ。（H.U.）

TD 勉強会 情報 144 （以

上）